

鳥取市湯所町にある「湯所神社」の境内には、清流を住み処として
個性的な鳴き声を持つ「タゴガエル」が生息しています



湯所神社で撮影されました



ボクの鳴き真似
できるかな

当日の応援団、観覧にもぜひお越しください

全日本 タゴガエル 鳴きまね大会

皆の集！鳥取・湯所神社へご参集あれ！声自慢、形態模写、芸達者
年齢不問、おひとりからご友人、お仲間、団体まで、お好みの調子で、
貴方の「タゴガエル」への想いを思いっきり表現してください！

令和七年 五月六日 火・祝 十時～十二時

■会場 湯所神社 ゆどころ (〒680-0007 鳥取県鳥取市湯所町一丁目一三五)

■参加費 無料

※会場までの費用(交通費、宿泊費など)は自己負担となります

■定員 最大五十名 (事前申込者の三十五名までは優先して出場)

※当日飛び入り参加者も大歓迎！(事前申込数に応じて受付予定)

募集要項・申込方法は裏面をご覧ください！

表彰		優勝 (一名)
賞金貳万円	表彰状、お米、鳥取名産品詰合せ	
	準優勝 (一名)	
賞金壹万円	表彰状、お米	
	敢闘賞 (若干名)	
鳥取特産品		
	審査員特別賞 (最大三名)	
審査員厳選品		

優勝賞金二万円！
参加者大募集



大会当日にはお楽しみもご用意！

カエルの民話、鳥取の民話をお聞きいただけます
鳥取のご当地食「ホルモン焼きそば」「鳥取カレー」が
ワンコインで食べられます！

◇主催：全日本タゴガエル鳴きまね大会実行委員会

◇協力：湯所神社

【問合せ】全日本タゴガエル鳴きまね大会受付係

☎090-4575-5690

この事業は「令和7年度鳥取市観光産業育成事業補助金」を活用しています

全日本タゴガエル鳴きまね大会

全国各地より参加者大募集!

募集要項

よく読んでからエントリーしてください

参加資格

- 1分以内でタゴガエルの鳴きまねを表現できること
- 年齢不問、個人、家族、カップル、仲間・グループ（5人まで）など形態は自由
- 会場まで来ることができる人（送迎はありません）

定員

最大50名（先着順）
（個人、グループの方を合計した人数です）
（事前申込者35名は優先して出場できます。当日飛び入りの方は事前申込の方が終わったあとの出場となります）

エントリー(申込)はこちらから!

※5月3日(土)必着

★以下を必ずお読みください。内容を承諾いただいたうえでエントリーしてください

●参加する方が申込をしてください。●申込は先着順です。定員に入られた方に留意点なども記した「参加証」をメールにてお送りします。「参加証」が届かない方は事前申込者ではありません。当日受付枠があればそちらで受付してください。●ご家族や友人同士などグループで参加されたい方は、一緒に参加する方の氏名(フリガナも必須です)、生年月日、性別・住所も記載が必要です。代表者と人数のみの申込は受理となりません。●当日取材が入る場合があります。

フォームでの エントリー方法▶

右のQRコードからフォームにアクセスして、すべての項目に記入してエントリー(送信)してください。記入漏れがある場合は受付ができません。フォームの注釈をよく読んで記入してください。

※申込を受付すると自動返信をいたします。この返信は申込み受理のお知らせで、参加者としての通知ではありません。

こちらから
エントリー



サイトへの アクセスによるエントリー▶

下記URLにアクセスして、すべての項目に記入してエントリー(送信)してください。
<https://www.secure-cloud.jp/sf/1567041279ZTTxbfaS>

お願い

- ★「参加証」はメールでお送りします。
- ★ t-uowuow@tottori.to からのメールと画像が受け取れる設定にしてください。
- ★これまでの大会や湯所神社のタゴガエルのことが記事が動画で配信されています。

湯所神社 鳴きまね大会 で検索してみてください!

お問合せ

全日本タゴガエル鳴きまね大会受付係 ☎090-4575-5690

審査・表彰

- 3名の審査員が採点します
- 審査員の合計点の高い順に「優勝(1名)」「準優勝(1名)」、そのほか「敢闘賞(若干名)」「審査員特別賞(最大3名)」を決定します。参加者全員の披露が終了してから表彰します。

優勝(1名)	表彰状、賞金2万円、お米、鳥取名産品詰合せ
準優勝(1名)	表彰状、賞金1万円、お米
敢闘賞(若干名)	鳥取特産品
審査員特別賞(最大3名)	審査員厳選品

湯所神社のタゴガエル

鳥取市のランドマーク、久松山(きゅうしょうざん)のふもとにある湯所神社の本殿裏手で、4月下旬から5月中旬にかけて独特の鳴き声を響かせるのが「タゴガエル」。最初にタゴガエルが発見されたのは令和元年、同4年には地元の有志が保存会を立ち上げ、石像の設置や鳴きまね大会の開催など、タゴガエルの存在と自然環境の大切さを啓発する活動を展開しています。



鳴きまね大会の変遷

令和5年に始まった「鳴きまね大会」。第1回目は1歳7カ月の乳幼児から大人まで18組(人)が参加し、地元の中学1年生が優勝。昨年は18人による大会で小学6年生が優勝し、インタビューでは「来年も頑張りたい」と、連覇を“宣言”するなど年々盛り上がりを見せています。今回からはついに全国大会、ぜひ貴方の個性的なパフォーマンスを見せて、湯所神社のタゴガエルを喜ばせてください!

